

こども 議会だより



高嶺きらきらこどもお茶のおけいこ

(議会だよりでは、表紙写真を募集しています)

2016年 (平成28年) 第 121 号

11月1日 発行

■ 9月定例会	2
■ 一般質問に14人	6
■ 委員会研修報告	13

※その他 ・ 議長室からのメッセージ
・ 駐在員・区長・自治会長との意見交換

を認定!

まちの中心核をつくる

大型
事業

東郷セントラル開発推進に向け周辺整備に

8784万円

平成28年第3回9月定例会は8月26日から9月23日までの29日間の日程で開催されました。今回の定例会では、人事関係2件、条例関係3件、平成28年度一般・特別会計補正予算4件、平成27年度一般・特別会計決算認定7件、請願2件・意見書2件の合計20議案を審議しました。

慎重審議の結果、全て原案通り同意・可決・認定・採択しました。これらの審議結果については、5ページ結果一覧表をご覧ください。

決算に関する主な質問や意見

Q 子ども子育て会議の開催状況は。

A 平成25・26年度は、子ども・子育て支援事業計画を策定する際に開催された。27年度は、関連施設の利用状況に応じた利用定員の見直しについて会議に諮られた。

Q 学校図書館司書教諭補助員配置の効果は。

A 図書がよく整理された状態で使いやすくなったなど、図書室の活性化は進んでいる。

Q 財政調整基金が順調に増え続けている状況は。

A 入札による執行残や景気状況による地方消費税交付金の増など、当初予算と比べると決算ベースで若干増えたことにより増加しているが、現段階でもまだ財政調整基金が多いとは考えていない。
平成32年までに標準財政規模のおよそ20%、15~16億を目途として積み立てているところである。

Q 廃棄ゴミは平成26年度平成27年度とも増えた一方、資源ごみの回収は平成26年度平成27年度ともに減った。原因と対策は。

A 計画収集は前年よりも若干減少していることから、事業系のごみが増えている。資源ごみは、新聞・雑誌・段ボールが極端に減っていることや、町内のスーパーなどを含む民間回収の増加が要因と思われる。啓発を続けていきたい。



東郷小学校図書室



北部資源回収ステーション

平成
27年度

一般会計 特別会計 決算

区分	予算現額	歳入		歳出		歳入歳出差引 残額	
		金額	収入率%	金額	執行率%		
一般会計	117億3524万円	118億7114万円	101.2	113億6198万円	96.8	5億916万円	
特別会計	国民健康保険	44億9873万円	44億8985万円	99.8	43億4782万円	96.6	1億4203万円
	国民健康保険 東郷診療所	1億4410万円	1億4498万円	100.6	1億3013万円	90.3	1485万円
	後期高齢者医療	4億1256万円	4億719万円	98.7	4億719万円	98.7	0円
	介護保険	21億1615万円	20億7931万円	98.3	20億800万円	94.9	7130万円
	下水道事業	9億724万円	9億849万円	100.1	9億99万円	99.3	749万円
	旭ヶ丘団地 汚水処理事業	367万円	371万円	101.1	334万円	91.0	37万円
	小計	80億8245万円	80億3353万円	99.4	77億9748万円	96.5	2億3605万円
	合計	198億1769万円	199億467万円	100.4	191億5946万円	96.7	7億4522万円

※数値は端数調整してあるため、合計が一致しない場合もあります。

賑わい創出

主な事業

- 1 都市計画道路建設負担金 1471万5千円
- 2 町道合ヶ丘・新池線道路改良工事 1233万円
- 3 東郷中央土地区画整理地内公共下水道事業 5188万4千円
- 4 広報番組・PR動画作成 460万円



東郷中学校北校舎大規模改造工事
「トイレ洋式化」等

子育て支援

主な事業

- 1 小規模保育 766万8千円
- 2 児童発達支援事業 1008万4千円
- 3 東郷中学校北校舎大規模改造工事 4億8626万5千円
- 4 子ども医療費支給 2億9912万4千円



東郷中央土地区画整理地内
公共下水道事業

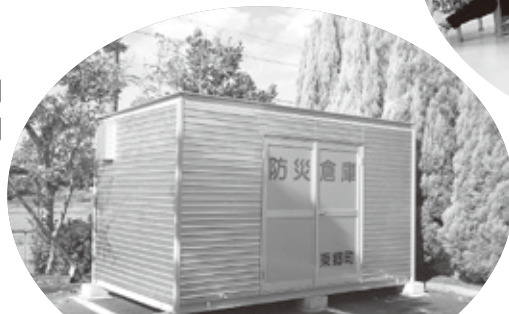


児童発達支援事業所
「ハーモニー」

防災と安全

主な事業

- 1 防犯灯LED化 762万円
- 2 耐震性貯水槽設置 1112万4千円
- 3 防災倉庫整備 538万7千円
- 4 尾三消防組合負担金 5億3826万4千円
尾三衛生組合負担金 2億3589万5千円



諸輪中学校に整備された
防災倉庫

9月定例会 議案討論

平成27年度東郷町一般会計
歳入歳出決算認定について

反対

(賛成多数で認定)

不況から生活を守るべきなのに介護保険料や下水道料金などが値上げされた。財政調整基金が増え続け、町にお金がないとは言えない。集めた税金が住民に十分還元されていない。高額納税者への感謝状はやめるべきだ。

(門原武志 議員)

賛成

本町のまちづくり3本柱、賑わいの創出、子育て支援、健康づくりに加え防災と安全施策を重点に、主要事業を着実に推進する一方、財政健全化に向け経費節減に努められ、高く評価できる決算

である。

(加藤達雄 議員)

町民の生命・財産を守るため、災害に強いまちづくりを推進し、安全な暮らしを確保しようとする町の姿勢が認められ、限られた財源を最大限に活用するとともに、経費削減の工夫、努力が伺える決算内容である。

(加藤啓一 議員)

子育てガイドブックや子育てアプリなどの情報提供を始めたほか、放課後児童クラブでのおやつ支給、さらさらこどもは全区区で実施され、安心して子育てと仕事の両立ができるまちに向け先進的な行政手腕を高く評価する。

(加藤宏明 議員)

平成27年度東郷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
について

反対

(賛成多数で認定)

一般会計からの医療費等繰入金が6000万円から2000

万円に減らされた。この財源が確保されておれば、減税は可能だった。高過ぎる国保税を少しでも下げようという考えが見られなかった。

(門原武志 議員)

賛成

保険税現年度課税額は加入者数の減少により3200万円の減額であったが納付相談等や保健事業では医療専門職員を中心に細やかな事業を展開した。今後は被保険者の特性を生かし、健康増進や疾病予防等保健事業の実施を願う。

(星野靖江 議員)

平成27年度東郷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
について

反対

(賛成多数で認定)

75歳以上の高齢者の医療費が増えれば増えるほど、2年に1回の保険料見直しで値上げされる仕

組み。お年寄りを年齢で区切って差別する制度の廃止を願う立場から反対する。

(門原武志 議員)

賛成

歳入は保険料収入で収納率^{99.26%}。歳出では保険料納付金、保険基金安定負担金は、いずれも適正に予算執行されている。また長寿検診についても加入者の健康管理、健康増進のためより一層のご尽力をお願いし賛成する。

(加藤宏明 議員)

平成27年度東郷町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
について

反対

(賛成多数で認定)

保険料の基準額を上げただけでなく、低所得者の基準額に対する倍率が引き上げられた。町が主体となる介護予防・日常生活支援総合事業への移行準備が始まったが、受け皿づくりが十分だとは

言えない。

(門原武志 議員)

賛成

今決算は第6期介護保険事業計画初年度である。基本理念「地域のより良い暮らしを地域で支える」の実現に向け、円滑な推進と「地域包括ケアシステム」拡大に着実に推進され、適正に執行された決算である。

(加藤達雄 議員)

平成27年度東郷町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
について

反対

(賛成多数で認定)

下水道料金が初めて値上げされた。月に18立方メートル使う標準的な家庭の場合、月1655円から1749円に(12%)。下水道は都市生活の向上に必要な基盤であり、住民生活や産業に直結する公共料金の値上げは慎重に行うべきだ。

(門原武志 議員)

議案審議の結果一覧

9月定例会

議案名

※議長 箕浦克巳は採決に加わらない ○…賛成 ×…反対
※太字は討論があった議案名

議案名	審議結果	石橋直季	國府田さとみ	新家光江	西尾隆男	加藤達雄	いしいゆみ	加藤宏明	若松孝行	水川淳	井俣憲治	加藤啓二	近藤鑛治	若園ひでこ	門原武志	箕浦克巳	星野靖江
監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会の委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町いじめ問題対策連絡協議会等設置条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町税条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷町都市計画税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度東郷町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度東郷町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度東郷町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度東郷町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度東郷町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成27年度東郷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成27年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度東郷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成27年度東郷町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成27年度東郷町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成27年度東郷町旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国の私学助成の増額と拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9月定例会における意見書案

（全員一致で可決）

意見書名	提出先
愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書	愛知県知事 大村 秀章 殿
国の私学助成の増額と拡充に関する意見書	内閣総理大臣・財務大臣・文部科学大臣・総務大臣 宛

賛成

平成27年度は、セントラル開発に伴う下水管路の延長や耐震対策工事などが行われ、下水道事業が着実に執行されている。今後も、未地域での整備を始めとした事業を推進して頂きたい。

（石橋直季 議員）

人事案件

固定資産評価審査委員会の委員の選任について

賛成

（全員賛成で同意）

野々山孝男氏は、昭和52年から平成24年まで東郷町役場に勤務され、在職中には固定資産税の担当として、固定資産を適正に評価をされてきた方であり、その培われた固定資産税に係る公平で良識ある見識は、委員には適任であります。

（加藤啓二 議員）

監査委員の選任について

賛成

（全員賛成で同意）

野口正勝氏は、名古屋国税局の法人課税務部門等で41年間勤務され、平成17年より税理士として開業し、普通地方公共団体の財務管理の経理に関しては信望も厚く、人格高潔で優れた識見もあり、監査委員として適任である。

（加藤達雄 議員）

町政を問う

ここが聞きたい!

14議員が質問

※「一般質問」とは、議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策議論です。

- 西尾 隆男 1 「ららぽーと」の開業と「セントラル」開発状況について…………… P6
- 若松 孝行 1 本町の認知症高齢者の現状と「新オレンジプラン」について…………… P7
2 「老人憩の家」について
- 新家 光江 1 セントラル開発について…………… P7
2 自治会加入について
- 近藤 鑛治 1 東郷町地域公共交通網形成計画（平成28年度～平成32年度）について… P8
2 第4次東郷町交通安全計画（平成28年度～平成32年度）について
- 星野 靖江 1 安心して暮らし続けられる多様な在宅支援対策について…………… P8
2 新生児聴覚スクリーニングについて
3 緑と水辺を限りある資源と考慮し自然環境保全対策について
- 水川 淳 1 本町の学校教育および学校施設の利用について…………… P9
2 愛知県総合教育センターの現状と将来について
- 加藤 達雄 1 諸輪東部開発の現状について…… P9
2 待機児童ゼロを目指す2つの保育園の建設状況について
3 介護予防日常生活支援「総合事業」について

- 井俣 憲治 1 東郷町の雇用拡大政策と町内企業振興について…………… P10
2 東郷町の公共交通政策とセントラル開発およびバスターミナルについて
3 セントラル開発および道の駅事業に関する本町財政計画について
- 石橋 直孝 1 SNS運用について…………… P10
2 いこまい館水中トレーニング室の水質管理について
- 加藤 宏明 1 地域包括ケアについて…………… P11
2 ふるさと納税について
3 選挙状況について
- いしいゆみ 1 東郷町の緑化について…………… P11
2 災害時のいこまい館の役割について
3 東郷町に人材バンクを
4 介護予防について
- 若園ひでこ 1 東郷町での「愛知県民茶会」について…………… P12
- 國府田さとみ 1 中学校の部活動について…………… P12
2 子どもの貧困対策について
- 門原 武志 1 道の駅について…………… P13
2 小中学校全教室へのエアコン設置について
3 2018年度に向け国が検討している介護保険制度の改定について

Q:「ららぽーと」を開業する時期は
A:土地の引き渡しが行なわれた2年後

西尾 隆男 議員



【問】2018年度に「ららぽーと東郷」が開業される事になっているが可能か。

【経済建設部長】2018年度開業は新聞発表されたもので、三井不動産㈱や本町が公式に発表したものではない。「ららぽーと」の開業時は土地区画整理組合から三井不動産㈱に土地の引き渡しが行われた後2年後に開業予定。

【問】予定敷地面積の内どのくらい引き渡しは終わったのか。

【経済建設部長】組合が行う仮換地指定や造成等、土地を引渡すことが出来る状態まで事業が進捗している事が前提。まだ引渡しが出来ない状態。

【問】用地引渡しが終了



ららぽーと建設予定地

【経済建設部長】引き渡しの時期は仮換地指定後、速やかに取りかかれるよう準備している。

【問】三井不動産㈱と土地売買契約の締結は出来たか。

【経済建設部長】現在仮換地指定の前のため土地売買契約は出来ない。

※その他 道路のインフラ計画および「東郷中央区画」事業についても質問した。

Q：「老人憩の家」の将来の計画は
A：耐震の関係もあり早く結論を出したい



若松 孝行 議員

【問】老人憩の家の利用者数は。

【福祉部長】平成27年度の延べ人数は5325人。

【問】いつ建てられたか。

【福祉部長】昭和52年3月建築。築39年経過。

【問】耐震診断はいつ行い、その結果は。

【福祉部長】平成24年度に実施。地下は補強の必要なし。1階は強度が低く必要がある。

【問】なぜ今日まで現状のままなのか理由は。

【福祉部長】耐震改修等の総費用が約4千万円必要となり現在、他の活用方法を含めて検討している。

【問】いつまでこの状態が続くのか。

【福祉部長】現状のままではどうも考えていな

い。耐震改修費用も高額で平成26年に憩の家の在り方について、庁内でプロジェクトチームを発足し、現施設を

いこまい館や町民会館へ一部機能移転という

答申もつけている。今年度いこまい館で新規

にお元気サポート事業を開始し検証してる。

【問】将来の計画は。

【福祉部長】耐震の関係もあり、できるだけ早く結論を出さねばと考

えている。



東郷町老人憩の家

Q：セントラル開発について問う
A：町、組合共に着々と進行中である



新家 光江 議員

【問】本町の事業で今後都市計画決定手続の事前打ち合わせ等はどのような事務があるか。

【経済建設部長】用途地域の指定、地区計画の策定等がある。その為

県との協議や打ち合わせ、住民説明会等の手

続きが必要。本町の条例改正も必要。決定時期は来年秋頃を予定。

【問】仮換地指定等の予定はどのようになってるか。

【経済建設部長】仮換地指定は来年3月を目指し原案を作成中である。

【問】三井不動産株との「定例会」で話し合う内容は。

【経済建設部長】バスターミナル用地の取り扱いや管理の事等具体的な打ち合わせを行う。

仮換地指定後、三井不動産株による用地取得や施設の詳細設計等の準備が本格的になると思う。

【問】そのバスターミナルに乗り入れの可能性のある新たな幹線ルートは。

【生活部長】徳重駅から名古屋岡崎線を通り、清水ヶ根交差点を曲がって、瀬戸大府線を通り、バスターミナルに入るルートが有力になると思う。



水路築造工事

Q：第4次東郷町交通安全計画「実施する施策」は
A：交通弱者が安心して暮らせる社会実現を目指す



近藤 鑛治 議員

【問】本町の交通事故・人身事故を踏まえ要因と対策について伺う。

【総務部長】人身事故は

毎年250件前後ある。要因は、通勤や買い物などマイカー依存が高い。町内通過車両や幹線道路から生活道路を通り抜け車両が多い。原因は、出会い頭や右左折の際に巻き込み事故、前後左右の安全確認が不十分である可能性が高い。交通安全対策としては、高齢者免許証返納制度の継続、高齢者や児童への交通安全教室の実施、関係団体との連携による交通安全市民運動を展開。街路灯131基分をLED化して道路環境整備する。

【問】道路の整備として

町内での歩行者の安全確保、渋滞緩和・地区市街地への流入対策について伺う。

【経済建設部長】今年度

県道「和合交差点東側の歩道未整備区間」の歩道設置工事を実施する。今後、春木中学校西側道路などに防護柵を設置し、歩行者の安全確保を行なっていく。生活道路への進入車両の抑制策として「地区内時速30km規制」等を関係機関と連携し検討する。



県道「和合交差点東側の歩道未整備区間」の現状

Q：安心して暮らせる多様な在宅生活支援対策は
A：地域包括支援センターを1カ所増設したい



星野 靖江 議員

【問】認知症カフェ事業の現状と今後の取り組みは。

【福祉部長】認知症カフェは和合ヶ丘地区で月

2回開催。9月から月1回愛厚ホーム東郷苑敷地内の「東郷庵」で試行的に開催する。

【問】24時間往診できる在宅支援診療所の看取り事業の取り組みは。

【健康部長】東名古屋医師会と連携し在宅医療のさらなる推進を図る。

母子支援の拡充は

【問】新生児聴覚スクリーニングと公費負担は。

【健康部長】県内では実

施の検討もあり注視し研究する。今は産婦健診の公費助成導入を検討したい。

愛知池自然環境・水辺環境の資源対策は

【問】愛知池の現況は。

【生活部長】水質チェックのため周辺の監視や指導を継続する。

【問】愛知池周辺の自治体と連携した広域保全の考えは。

【企画部長】愛知池は愛知用水の調整池であるが、今後は連携が伴う課題が生じた場合、積極的に近隣市や水資源機構と連携を図りたい。



愛知池の水辺環境資源を次世代に

Q：本町における個性的な教育は
A：産学官連携の運動指導や学校支援員の充実など



水川 淳 議員

**【問】ICTツールの利
活用について。**

【教育部長】 各種デジタル教材による学習のため各学校に1台以上電子黒板を設置。映像によって理解を深める目的でデジタルモニターテレビの設置を進めている。今後はICT進展を鑑み整備したい。

**【問】部活動と文化協会
や体育協会との連携は。**

【教育部長】 個人的つながりで指導を依頼するなどの動きはあるが組織的連携にいたっていない。技術指導上、今後連携の必要性は感じるが種目の課題もある。

教育センターの今後

【問】愛知県総合教育センターの現状と将来は。

【教育部長】 開設以来、教育研修施設として利用。今後について正式に県から情報を受け取っていない。

【経済建設部長】 日進三好線は町都市計画マスタープランで重要な幹線道路と位置付けている。県からは、面的な整備予定があれば検討していくと回答を得ているが、現在具体的な動きはない。都市マスの位置づけに基づき、地元意向を確認しながらすすめていきたい。



関心が集まる老朽化の進む教育センターと周辺の整備

Q：待機ゼロを目指す二つの保育園の建設状況は
A：新諸輪は来年10月、北山台は同年4月開園予定



加藤 達雄 議員

**【問】仮称新諸輪保育園
建設状況について問う。**

【福祉部長】 運営法人は真人舎に決定。従来からの保育の継承、園児の環境変化に配慮した引継ぎ保育、スモック等保育用品の継続使用等の確認の協議を実施。5月開催の山城、諸輪両園の保護者説明会で法人へ期待する多数のご意見を頂いた。工事は現在園舎建設工事入札段階で当初予定通り。

【問】開園はいつ頃か。

【福祉部長】 園舎完成を来年8月、行事予定などをみて10月頃を予定。

**【問】北山台に建設予定
の3歳未満児対象保育
建設状況について問う。**

【福祉部長】 双峰学園が開設準備し、定員は42

名。来年3月完成、4月開園を目指し、建設工事が進行中。

【問】北山台地区へ保育園建設について説明会が行なわれたかを問う。

【福祉部長】 自治会や隣地のお宅に計画の説明をし、9月3日にミニセンにて開催した。

※その他に『諸輪東部開発』の現状についてと『介護予防・日常生活支援総合事業』について質問した。



北山台の保育園建設現場



**Q：道の駅等へ数十億円の投資、財政は大丈夫か
A：実質公債費率等は厳しくなるが、投資と考える**

井俣 憲治 議員

【問】道の駅をつくり高齢者の雇用を創る、という意向のようだが、官製雇用の必要性は。本町の有効求人倍率は。

【経済建設部長】平成26年度が0.66倍、平成27年度が0.74倍。

【問】道の駅の平均的な建設コストは10億から15億と聞く。維持費等を含めたライフサイクルコストは、その約5倍と言われている。道の駅での雇用は、そのコストに合っているか。

【経済建設部長】町民優先で雇用していく。建設費については今後、説明する。

バスターミナル

【問】バスターミナル用地の負担は三井不動産

（株）と協議中とのことだが、組合負担となった場合、平均減歩は。

【経済建設部長】積算していない。

大型投資と財政計画

【問】町はセンทรัล開発関係に、今以上の支出を考えているか。

【経済建設部長】現状、バスターミナルの費用を除き16億7550万円。債務負担行為10億円も再考する可能性があるが、今のところ状況で。



道の駅もつくる新城



**Q：水中トレーニング室の塩素処理に限界ないか
A：オゾン等で処理する複合機器導入を検討する**

石橋 直季 議員

【問】いこまい館水中トレーニング室の現在の水質管理方法は。

【健康部長】目に見える汚れは循環ろ過装置により、目に見えない汚れは塩素剤注入により管理を実施している。

【問】装置による15分間隔での塩素投入では一時的にはあれ基準限度を超える。利用者が急増した場合のみ人力で投入できないか。

【健康部長】利用時間により利用人数の増減が激しく対応できない。

【問】国内外でオゾン、紫外線による水処理の導入が進んでいると聞か、今後の水質管理の方向性は。

【健康部長】オゾン、紫外線、光触媒を一体化

させて処理する複合機器の導入を検討する。

SNS運用について

【問】本町初のSNSとなるツイッターがスタート。災害等緊急情報は別の専用ツイッターで発信したかどうか。

【総務部長】先進地事例を参考に研究する。

【問】フェイスブックやライン導入の考えは。

【企画部長】まずはトッピーのつぶやきを多くの方に知って頂きたい。



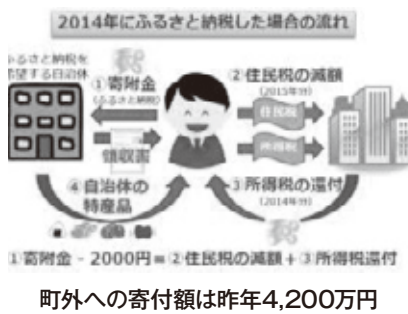
トッピーのつぶやきは「@togo_town」で検索

Q：ふるさと納税で他市町村に寄付した人数と金額は
A：去年は517人、寄付金額は約4200万円



加藤 宏明 議員

【問】 本町の減収金額は。
【総務部長】 町民税が約1960万円、県民税が約30万円の減収。
【問】 本年から始めた返礼品の内容と寄付件数、寄付金額は。
【総務部長】 1万円以上の寄付に農産物や工芸品等15品目の返礼品。4月から7月末まで5件106万の寄付実績。
【問】 豊明市では100万円の寄付で、がん早期発見のための検査機器「PET・CT」も使う。泊二日の人間ドッグで特別室に宿泊できる、ふるさと納税返礼品を提示した。本町民が寄付しないか心配である。本町も和合ゴルフ場や愛知池を活用した体験型の返礼品を検討しな



いのか。
【総務部長】 全国の方々に、まずは東郷町の特産品を知っていただき、購入に繋がる流れを主眼として、体験型の返礼品は考えてない。
【問】 近隣市はクレジット決済で寄付を集めている。本町もマゴマゴしておれば、今年は億単位で他市町に流れてしまつかも。対策は。
【総務部長】 本年12月からクレジット納付ができるように進めている。

Q：災害時の福祉避難所とは
A：避難所生活に緊急を要する方を受け入れる施設



いしい ゆみ 議員

【問】 災害時のいこまい館の福祉避難所の対象者は、どんな方か。
【総務部長】 対象は、避難所において何らかの特別な配慮が必要な方で身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者に相当する方。
【問】 いこまい館以外の8つの福祉施設とは。
【総務部長】 高齢者と精神障がい者の施設に分かれる。愛厚ホーム東郷苑、東郷春木ケアハウス、イーストヴィレッジ、柏葉荘、老人保健施設和合の里、あつとほーむ東郷、メドック東郷、エイジトピア諸輪。
【問】 介護予防とは。
【福祉部長】 高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らすため、自分で出来ることは、自分でする、自分の健康に責任を持ち自身の選択で健康づくりに努めていく自助が基本となる。



イーストプラザいこまい館

【問】 将来ビジョンは。
【福祉部長】 地域の支え合いの担い手として活動するといふことは、生きがいづくりにもなる。人にやさしいまちづくりにつながる。



**Q：来年10月開催愛知県民茶会のその規模は
A：会場はアリーナ、想定来場者は約2000人**

若園ひでこ 議員

【問】 来年の10月に、愛知県民茶会が当町で開催される。町外からも多くの人々のご来席がある。このような大きな規模のイベント開催地となることをどのように捉えるか。

【教育部長】 当町の魅力は町外に向けてアピールできる絶好のチャンスと思っている。

【問】 主催は東郷町文化協会茶道部と思う。では、当町のスタンスはどのようなものか。

【教育部長】 後援となる。

【問】 茶会の成功は当町の良いアピールにつながる。そのためにはサポート役をしっかりと当町が行う事が大切と考えるが。

【教育部長】 当町から150



立礼のお茶席

万円、愛知県文化協会連合会から50万円、東郷町文化協会から100万円の補助予定である。

【問】 町内外への開催宣伝をどのように考えているのか。

【教育部長】 ホームページ・広報とうごう・ポスター・チラシ、報道機関への積極的な情報提供を考えている。この県民茶会が成功できるよう努めて行く。



**Q：子どもの貧困対策における取り組みは
A：教育費の軽減、母子家庭への経済支援等**

國府田さとみ 議員

【問】 教育支援について。

【教育部長】 現在小・中学校において生活保護世帯は無く、準要保護世帯児童108名に対し就学援助を行っている。

【問】 福祉関連機関との連携については。

【教育部長】 SSWが関係機関との仲立をする。

【問】 学力保障について。

【教育部長】 少人数授業、取出し授業、通級授業を行っているが、よりきめ細かな教育には少人数教室運営への教員定数改善を要望する。

【問】 放課後における学習支援としては。

【教育部長】 きらきらこどもにおいて自主学習の時間、環境を充実させる様努力をしている。

【問】 ひとり親家庭への

政策紹介

貧困の状況にある子供を支援する「子どもの貧困対策」

生活・就労支援は。

【福祉部長】 就労支援相談、月1で母子父子家庭等自立支援相談。

【問】 児童虐待、ネグレクト（食事や栄養状態確保）への取り組みは。

【福祉部長】 学校・保育園・児童館・健康課からの情報を共有・連携し、必要な支援を実施。

【健康部長】 非課税世帯の体重増加不良乳児への粉ミルクの支給、乳幼児健診時の食育・栄養相談を実施。



Q:「道の駅」は調査結果のすみやかな公開を
A:そうする

門原 武志 議員

小中学校の空調整備

【問】基礎調査の結果を公表する考えは。
【経済建設部長】まとまり次第、すみやかに公表したい。
【問】日進市も道の駅を検討していることも踏まえ基本方針をつくるのか。
【経済建設部長】それも含め、基本方針をまとめる。
【問】プロジェクト会議のメンバーは。
【経済建設部長】商工会、農協、道路管理者の国、県、建設予定地の地元代表を考えている。
【問】会議の議事録を公表するか。
【経済建設部長】公表する。



県道瀬戸大府東海線から見た
国道 153 号線 (名古屋方面)

【問】小中学校全教室にエアコンの設置を。
【教育部長】エアコン整備も重要だが、安全性を優先し校舎の大規模改修を進めたい。必要性を含め設置箇所や運用について研究する。
【問】福祉用具レンタルの対象縮小など国の動きに対する認識は。
【福祉部長】国でも未決定。注視する。

介護保険の制度改定



尾三消防組合・豊明市・長久手市
消防指令センター

9月1日、総務経済委員会は町内研修を実施いたしました。所管の総務部、企画部、生活部、経済建設部、会計課、監査委員事務局、議会事務局より主な事業説明を受け、その後町内の尾三消防組合・豊明市・長久手市消防指令センター、諸輪東部開発企業立地㈱フジテック、農業企業参入トマロツソ東郷ファーム、春木台狐塚北公園耐震性貯水槽、LED防犯灯の現地視察を行いました。
【尾三消防組合・豊明市・長久手市消防指令センター】

総務経済委員会 町内研修



LED 防犯灯

市消防指令センター】同センターでは、聴覚や発語の障がいのある人がインターネット機能を利用して救急等を通報できる「Web119」のサービスが行われています。
【LED防犯灯】平成27年度、蛍光灯からLEDに切り替え、既存交換229基、新規設置125基の整備で、導入後の維持費が約40%節約になりました。
総務経済委員長 加藤啓二

広報広聴委員会 県外研修

■京都府木津川市議会

旧木津川町議会広報は全国コンクール7年連続入賞の実績があったので、平成19年3月の合併後は委員間の編集方針も紆余曲折したが、今では共通理解を得て、チームワークと熱意ある編集会議となったこと。今後は限られた予算のため、頁数や文字数に制限があるが、住民にわかりやすい編集に心掛けたこと等の説明があった。より良い紙面づくりに向けた発行行程は、有意義な研修となった。



木津川市議会にて（7月19日）

■滋賀県竜王町議会

「伝える広報から伝わる広報」づくりを目指す編集作業は、議会に関心を…と町民参加の頁を考え、住民の笑顔や傍聴記やいきいき人生欄の原稿依頼等を工夫。また、専門的な内容に興味がないとの声を参考に、文字数を少なくし、余白スペースの確保に心掛けていること等、説明があった。広報広聴の観点からも、よりわかりやすい議会だよりを再認識した研修であった。

広報広聴委員長 星野靖江



竜王町議会にて（7月20日）

文教民生委員会 県内研修

7月11日、文教民生委員会は、名古屋市北区の私立若松幼稚園と春日井市教育委員会を視察いたしました。若松幼稚園は、ヨコミネ式保育を採用しています。

ヨコミネ式とは、「将来、世のために役立てるよう、必要な心・力・学ぶ力、体の力をつけさせるための学育」を実施しています。「保育に欠ける子どもを預かる」本町保育園にも、子ども達の将来を見据えた付加価値の高い保育であ



文教民生県内研修（若松幼稚園）

れば街の魅力は増すと深く感銘を受けました。

また、春日井市では、新学習指導要領を見越し、大学入試改革による影響を考慮し対応している状況を研修しました。子育て支援の本来あるべき姿を実施している自治体と、そうでない自治体との差を決定づける可能性があることを改めて認識し、参考とすることができ研修でした。

文教民生委員長 井俣憲治



文教民生県内研修（春日井市）

一般質問、その後どうなった？

Q 胃がん検診に胃カメラを導入しては？

A 国は、胃部X線検査による胃がん検診を推奨しているため、考えない。
(平成24第2回定例会)



国ががん検診の指針を変更したのに合わせ、今年9月から、東郷町は50歳以上の人を対象に、町内の医療機関での胃カメラによる胃がん検診を実施しています。自己負担金は3200円です。

駐在員・区長・自治会長のみなさんと懇談

東郷町議会は7月、駐在員・区長・自治会長のみなさんを招き、意見交換を行いました。この意見交換は毎年1回実施し、今年で4回目です。懇談では、様々な問題が地域の力だけでは解決が難しいといった意見が出されました。議会は、懇談で出された意見を行政に伝えています。



表紙の写真

きらきらこどもで人気の体験活動。お客様、もてなす人、おはこびさんの3役に分かれてそれぞれの所作を学びます。子どもたちの生活の中で、こうした心落ち着かせて過ごす時間を持つ事はとても大切です。ちょっといつもと違う表情が新鮮なひとコマとなりました。

広報広聴委員会

委員長 星野靖江
副委員長 いしいゆみ

委員 國府田さとみ
西尾隆男
若松孝行
井俣憲治
近藤鑛治
門原武志

議長室から

副議長 水川 淳

副議長という大役を預って以来、気づけば早や2つの定例会が終わりました。

議長を補佐しなければと、議会活動を見渡すと、議会活性化特別委員会では2つの小委員会がそれぞれに議会機能の充実のため精力的に議論を重ね、広報広聴委員会を含む3つの常任委員会は、住民との関わりに知恵を絞り各種団体との懇談を積極的に実施するなど、各議員の姿勢に刺激を受けております。

議会が二元代表の一翼として健全に機能すべく、議会全体の調整役を引き続き果たしてまいります。



平成28年12月定例会の日程

11月28日(月)	本会議 (議案上程)
12月5日(月)	本会議 (一般質問)
6日(火)	本会議 (一般質問)
7日(水)	本会議
12日(月)	(一般質問・議案質疑) 総務経済委員会
13日(火)	文教民生委員会
20日(火)	本会議(討論・採決)

- 12月定例会で審査する請願・陳情の提出期限は11月16日(水)午後3時です。ただし緊急を要すると議会運営委員会が判断したものは、この限りではありません。
- 本会議は午前10時、委員会は午前9時開始です。傍聴にお越しく下さい。なお委員会の傍聴には委員長の許可が必要です。開始時刻より早めにお越しく下さるようお願いいたします。

議会報告会・意見交換会

日時 11月6日(日)午前10時～11時30分
場所 いこまい館 多目的室
ご参加をお待ちしています。

議会へのご意見をお待ちしています。

連絡先

〒470-0198
愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地
TEL.0561-38-3111 FAX.0561-38-3118
Eメール tgo-gikai@town.aichi-togo.lg.jp